

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 52週

集計期間 12/22-28

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症	2	4	9	7	3									25
咽頭結膜熱			2			1								3
溶連菌感染症			1			3	1		1			1		7
感染性胃腸炎	2	10	18	23	15	11	8	20	10	11	9	20		157
水痘				1	3	2	1		2			1		10
手足口病														
伝染性紅斑				1		2	2	1	2					8
突発性発疹		1												1
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎														
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu		3	5	7	3	6	13	12	12	10	17	62	1	2
小児科定点総数 364 増減 57 前週比 118.6% 定点当たり 60.7														
病院:開業医 5:359 増減 +1:+56														
内科Flu			1	1						2	3	13	6	34
インフルエンザ総数 213 増減 133 前週比 266.3% 定点当たり 23.7														
小児科:内科 153:60 増減 +89:+44														

総数364、前週の118.6%と、増加です。

首位は、感染性胃腸炎、前週比95.7%、定点当たり26.2と不変です。

2位は、ほぼ同数でインフルエンザ、前週比239%、定点当たり25.5と倍増以上です。

3位は、RSウイルス感染症、前週比114%、定点当たり4.2と流行中です。

4位は、水痘、前週比58.8%、定点当たり1.7と地味に流行中です。

5位は、伝染性紅斑、前週比67%、定点当たり1.3と、これも流行中です。

4位は、溶連菌感染症、前週比33%、定点当たり1.2と減少しました。

以下は、定点当たり1未満ですが、咽頭結膜熱、3名報告です。

内科も含むインフルエンザ前週比266%と増加、小児5内科3の8/9定点からから報告、型報告のあったものは、全てA型です。